

平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月9日

上場会社名 株式会社リンクバル 上場取引所 東  
 コード番号 6046 URL http://www.linkbal.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)吉弘 和正  
 (役職名)取締役 (氏名)金田 好生 (TEL)03(6222)6827  
 問合せ先責任者 経営管理本部 本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	1,518	21.0	187	△17.6	204	△7.7	126	1.2
27年9月期第3四半期	1,255	—	227	—	221	—	124	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	38.81	—
27年9月期第3四半期	40.75	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第3四半期	1,376	988	71.8
27年9月期	1,225	862	70.3

(参考) 自己資本 28年9月期第3四半期 988百万円 27年9月期 862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,254	30.9	266	0.6	283	0.2	165	5.6	50.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無  
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年9月期3Q	3,250,000株	27年9月期	3,250,000株
② 期末自己株式数	28年9月期3Q	—株	27年9月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年9月期3Q	3,250,000株	27年9月期3Q	3,059,524株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、設備投資の増加、企業収益や雇用情勢の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調をたどりましたが、年初来からの急激な円高や株価の下落、また、海外経済の減速懸念等により、個人消費には停滞感が見られる等、国内景気は総じて、先行き不透明感が高まる状況にて推移しました。

このような状況の下、当社は、当期の重点施策の1つである「イベント開催エリア拡大」、「イベントカテゴリー拡大」、及び、「イベント掲載数拡大」の各施策につき、積極的に事業推進をいたしました。イベント開催エリア拡大においては、イベント掲載を希望する企業の開拓営業に注力いたしました。その結果、イベント掲載企業数は二桁増加し主要都市ならびにそれ以外のエリアでのイベント開催数も増加いたしました。また、イベント企画においては、例えば、アートに興味をもつユーザー向けに、美術館を会場にしたイベントを開催するなど、イベント企画・カテゴリーの拡大にも注力いたしました。そして、イベント掲載数の拡大においては、イベント開催時間帯の拡大を行いました。特に、平日夜の時間帯でのイベント開催数を増やし、平日休みのユーザー向けのイベント掲載を強化いたしました。これらの結果、当社イベントへの参加者数は、順調に増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高は1,518,931千円（前年同四半期比21.0%増）となりました。損益面では、事業拡大のための人員増加による人件費の増加、売上拡大のための広告宣伝費の増加、サービスを安定的に提供するためのシステム関連費の増加など中長期の成長に向けた取り組みを行ったことから、販売費及び一般管理費は886,259千円（前年同四半期比31.2%増）となりました。その結果、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が1,331,807千円（前年同四半期比29.6%増）となり、営業利益は187,124千円（前年同四半期比17.6%減）となりました。経常利益は、保険解約返戻金17,010千円を計上したこと等により204,404千円（前年同四半期比7.7%減）、四半期純利益は126,140千円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

なお、当社はインターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。サービスごとの取組みは以下のとおりであります。

#### (イベントECサイト運営サービス)

平成28年4月から6月までの「街コンジャパン」サイトへのイベント掲載数ならびにイベント参加者数は順調に増加いたしました。特に5月はゴールデンウィークがあり、土日祝日の日数が多かったため、当社ならびに多くのご契約企業が積極的にイベントを掲載いたしました。その結果、期間内のイベント掲載数は第2四半期比33.9%増となりました。

当社が主催するイベントにおいては、引き続きアニメ好きを対象とした「アニコン」の人气が高く、東京での複数開催に加え、仙台で初開催するなど、定番イベントに成長いたしました。また、6月には当社国内6番目の拠点として広島オフィスを開設し、中国地方のサービスを強化いたしました。一方、当社以外の主催者が開催するイベントにおいては、BBQやビアガーデンといったアウトドアをテーマにしたイベント、謎解きイベントとコラボレーションしたイベントの人气が高くイベント掲載数の増加を牽引しました。

これらの結果、当第3四半期累計期間におけるイベントECサイト運営サービスの売上高は1,489,491千円（前年同四半期比20.1%増）となりました。なお、売上の内訳は、当社が主催する街コンイベントによる売上高が1,001,518千円（前年同四半期比26.9%増）、他社が主催する街コンイベントによる売上高が440,335千円（前年同四半期比5.7%増）、当社が主催する街バルイベントによる売上高が47,402千円（前年同四半期比44.2%増）、他社が主催する街バルイベントによる売上高が235千円（前年同四半期比80.6%減）となりました。

#### (WEBサイト運営サービス)

「恋学」サイトのページビュー数は順調に増加いたしました。コンテンツ面においては外部メディアとの提携、営業面では広告代理店、広告主に対する営業を強化いたしました。その結果、女性向け商品広告の継続受注に成功し広告販売が好調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期累計期間におけるWEBサイト運営サービスの売上高は29,439千円（前年同四半期比94.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は1,376,587千円となり、前事業年度末に比べ151,195千円増加いたしま

した。これは主に、現金及び預金の増加が122,080千円、売掛金の増加が4,968千円、未収入金の増加が20,236千円あったことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は388,407千円となり、前事業年度末に比べ25,055千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等の減少が48,301千円あったものの、買掛金の増加が2,813千円、未払金の増加が47,147千円、預り金の増加が15,827千円、賞与引当金の増加が14,683千円あったことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は988,180千円となり、前事業年度末に比べ126,140千円増加いたしました。これは、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年4月27日の「平成28年9月期第2四半期（累計）の業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	929,745	1,051,826
売掛金	10,013	14,981
未収入金	83,856	104,092
その他	18,716	22,972
貸倒引当金	△938	—
流動資産合計	1,041,393	1,193,873
固定資産		
有形固定資産	77,218	70,271
無形固定資産	10,459	9,159
投資その他の資産	96,320	103,282
固定資産合計	183,998	182,713
資産合計	1,225,392	1,376,587
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,511	8,325
未払金	77,806	124,954
未払法人税等	83,786	35,485
未払消費税等	28,802	25,500
前受金	36,612	34,415
預り金	42,959	58,787
賞与引当金	9,782	24,465
その他	50,381	53,854
流動負債合計	335,642	365,787
固定負債		
資産除去債務	22,193	22,327
その他	5,516	292
固定負債合計	27,709	22,619
負債合計	363,351	388,407
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	281,000	281,000
資本剰余金	276,000	276,000
利益剰余金	305,040	431,180
株主資本合計	862,040	988,180
純資産合計	862,040	988,180
負債純資産合計	1,225,392	1,376,587

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,255,154	1,518,931
売上原価	352,563	445,547
売上総利益	902,591	1,073,384
販売費及び一般管理費	675,422	886,259
営業利益	227,169	187,124
営業外収益		
受取利息	67	148
保険解約返戻金	2,190	17,010
その他	—	121
営業外収益合計	2,257	17,279
営業外費用		
株式交付費	7,947	—
営業外費用合計	7,947	—
経常利益	221,479	204,404
税引前四半期純利益	221,479	204,404
法人税、住民税及び事業税	94,332	85,575
法人税等調整額	2,457	△7,311
法人税等合計	96,790	78,263
四半期純利益	124,689	126,140



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、インターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。